

平成 28 年 7 月 10 日 執行

印西市長選挙公報

印西市選挙管理委員会



自民党公認
中沢
なかに
しゅんすけ
49歳

**国政・県政と連携し
ダイナミックに市政を前進**
10年先を見植えた印西版成長戦略
企業誘致を加速し、財源を確保

子ども子育て3本の矢
子ども医療費の無料化を、
高校生までに拡大

**小・中学校の給食費を
段階的に無料化**
(アカダニ発生を契機に、品質管理と供給体制の抜本的見直し)

**北総線通学定期の
割引率を50%に拡大**
(新スキーム構築の取り組みを加速)

老後の安心3本の矢
高齢者クラブへの
財政的な支援

**在宅医療・
在宅介護の推進**
(住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくり)

**日常生活を支援する
デマンドバスの導入**
(健康長寿社会を実現するための外出支援事業)

健康づくり、生きがいづくり、社会貢献活動への補助

健康長寿社会を実現するための外出支援事業

健康づくり、生きがいづくり、社会貢献活動への補助

健康づくり、生きがいづくり、社会貢献活動への補助

昭和41年11月11日 印西市木下生まれ(49歳)
●印西市立木下小学校 卒業 ●印西市立印西中学校 卒業
●八千代松陰高校 卒業 ●大東文化大学 卒業
●高校・大学・社会人にてラグビー部に所属し、
昭和61・63年度の全国大学ラグビー選手権において優勝
●ラグビーフットボール競技で2度の国体出場
●山一證券株式会社 入社 ●印西市役所 入所
●平成19年 印西市議会議員選挙初当選(以来3期連続当選)
建設経済常任委員会委員長・総務企画常任委員会委員長・
議会運営委員会委員長を歴任
●印西市議会初となる政策条例、「印西市自転車の安全・
安心利用に関する条例」を議員発議
●ゆるキャラ導入を提案 しんざい君誕生
●とねがわ花火大会の
復活(8月27日予定)など
自民党公認
公明党推薦

とことん、市民目線。

クリーンセンター移転計画の
白紙撤回から4年。着実に前進!



印西市長候補
いたくら
まさなお
正直

- 交通環境**
北総線の利便性向上
利用者のさらなる利便性の向上に向け、千葉県、沿線自治体、鉄道事業者と連携し話し合いを継続していきます。
- 地場産業**
農業の振興
基盤整備や遊休農地の解消を推進し、意欲のある担い手の育成・確保に努めます。また子どもたちの農業体験など、農業や食に親しむ機会を増やします。さらに有害鳥獣の駆除及び被害防止対策により一層の取り組みを推進します。
- 就学支援**
就学奨励制度の創設
高校、大学に進学するにあたり、経済的に困難な家庭に、就学奨励金を支給する制度の創設を目指します。
- 学校環境**
小中学校の安全対策
児童の安全のため、フェンスの設置などの外構整備を早急に取り組みます。
小中学校のトイレの洋式化
平成28年度中に完了する小中学校のエアコン整備に続き、多くの要望があったトイレの洋式化に取り組みます。
- 健康福祉**
18歳以下の医療費無償化
子ども医療費助成制度による助成対象をひろげ、18歳以下の医療費の無償化を目指します。
小規模保育の推進、
送迎保育ステーションの設置
要望の多い0・2歳児までの受け入れに対応できる少人数制の保育を推進します。
いんざい健康ちよきん運動の推進
引き続き、指導者を育成し、実施ヶ所を増やすことにより高齢者の皆さまの参加の機会を増やし、健康長寿のまちづくりに取り組みます。

明日の印西市のために、一步一步 **着実** に!
「住みよいまち」をもっと実感できるまちづくりへ
ホームページ <http://inzaishojiki.com>

昭和40年 成田高校卒業
昭和50年 印西市議会議員当選(以降10期連続)
平成13年 印西市議会議長
平成24年 印西市長当選
印西地区環境整備事業組合 管理者
印西地区衛生組合 副管理者
印西地区消防組合 副管理者
長門川水道企業団 議長

投票日 7月10日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

- ◎期日前投票は、7月9日(土)までの毎日、午前8時30分から午後8時まで、市役所、中央駅前地域交流館2号館、ふれあいセンターいんば、本埜支所で行うことができます。
また、7月8日(金)及び9日(土)午前10時から午後8時まで、イオンモール千葉ニュータウンでも行うことができます。
- ◎詳しくは、印西市選挙管理委員会まで、お問い合わせください。

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。